

2024 (令和6) 年度

社会人特別選抜 学生募集要項

【参考】前年度版

※出願に使用しないでください。



北方キャンパス



ひびきのキャンパス



公立大学法人
北九州市立大学

THE UNIVERSITY OF KITAKYUSHU

目 次

A 試験概要

1 実施日程・募集人員	1
2 出願資格・基礎学力テスト等	2
3 合否判定基準	2

B 出願

1 出願方法	3
2 出願期間等	4
3 出願書類	5
4 出願上の注意	6
5 受験票について	6
6 過去問題の閲覧について	6
7 受験及び修学上の配慮について	7
8 個別の入学資格審査について	7
9 入学検定料の免除について	7

C 試験

1 受験上の注意	7
2 試験会場、下見日時	8

D 試験後

1 合格発表	8
2 入学手続	8
3 入学前教育	8
4 入学金等納入金一覧	9
5 年間授業料	9

E 入試における感染防止対策について

1 試験当日	10
2 体調不良の方について	10

F その他

1 教育目的	11
2 アドミッション・ポリシー	12
3 ディプロマ・ポリシー	15
4 入試情報の成績開示について	17
5 個人情報の取扱いについて	18
6 個人用ノートパソコンの必携について	18

【各種様式】

- ・入学希望理由書（法学部・国際環境工学部用）様式1
- ・入学希望理由書（地域創生学群用）様式2

A 試験概要

1 実施日程・募集人員

出願期間	2023年11月1日(水)～11月8日(水) 必着				
受験票印刷可能期間	2023年11月17日(金)～2024年1月18日(木)				
試験日	2023年11月26日(日)				
学部等	学科等	募集人員	集合	試験科目	試験時間
法学部	法律学科	5	北方キャンパス本館 12:30集合	面接	13:00～
	政策科学科	3			
地域創生学群	地域創生学類	若干名	北方キャンパス本館 ※	課題論文 面接	※
国際環境 工学部	環境化学工学科	若干名	ひびきのキャンパス 9:30集合	総合問題 面接	10:00～12:00 13:30～
	機械システム工学科	若干名			
	情報システム工学科	若干名			
	建築デザイン学科	若干名			
	環境生命工学科	若干名			
合格発表	2023年12月8日(金)				
入学手続期間	2024年1月15日(月)～1月18日(木)				

※地域創生学群の集合時間、試験時間については、受験票に記載のホームページアドレスから事前にご確認ください。

2 出願資格・基礎学力テスト等

- ア 表中の高等学校には中等教育学校、特別支援学校の高等部を含みます。
イ 大学入学共通テストは課しません。

法学部

学 科	募集 人員	出 願 資 格	選 考 方 法	基 礎 学 力 テ ス ト 等	
				時間	配点
法 律 学 科	5	2024年4月1日現在年齢満22歳以上で、出願時において次の各号のいずれかに該当する者 ①高等学校を卒業した者又は2024年3月に卒業見込みの者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は2024年3月に修了見込みの者 ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者	面接、入学希望理由書を総合して合格者を決定する。	面接 (入学希望理由書)	- } 200
政 策 科 学 科	3				

※法律学科と政策科学科をそれぞれ第一志望、第二志望として出願することができます。

地域創生学群

学 類	募集 人員	出 願 資 格	選 考 方 法	基 礎 学 力 テ ス ト 等	
				時間	配点
地域創生学類	若干名	2024年4月1日現在年齢満21歳以上で、出願時において次の各号のいずれかに該当する者 ①高等学校を卒業した者又は2024年3月に卒業見込みの者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は2024年3月に修了見込みの者 ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者	課題論文の成績、面接、入学希望理由書を総合して合格者を決定する。	課題論文 面接 (入学希望理由書) (2000字程度)	90分 - } 400

国際環境工学部

学 科	募集 人員	出 願 資 格	選 考 方 法	基 礎 学 力 テ ス ト 等		
				時間	配点	
環 境 化 学 工 学 科	若干名	2024年4月1日現在年齢満22歳以上で、出願時において次の各号のいずれかに該当する者 ①高等学校を卒業した者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者 ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者	総合問題と面接をそれぞれ点数化し、合計点をもとに総合的に判断して合格者を決定する。	総合問題 (注1)	120分	40
機 械 シ ス テ ム 工 学 科	若干名				面接 (注2)	-
情 報 シ ス テ ム 工 学 科	若干名					
建 築 デ ザ イ ン 学 科	若干名					
環 境 生 命 工 学 科	若干名					

- (注1) 自然科学、工業技術、環境技術を題材として、理数系(数学、物理、化学)の基礎的な理解力、思考力、表現力を総合的に評価します。ただし、環境生命工学科は「生物」の選択も可とします。
また、建築デザイン学科については、造形とそれに関する問題を含みます。
(注2) 面接では、口頭試問を実施する場合があります。なお、調査書・入学希望理由書は面接の際の参考とします。

3 合否判定基準

法学部

面接、入学希望理由書を総合して合否を判定します。配点は面接・入学希望理由書が200点です。試験の成績によって第二志望の学科に合格することもあります。なお、試験の成績によっては合格者がいない場合もあります。

地域創生学群

課題論文の成績、面接、入学希望理由書を総合して合否を判定します。配点は、課題論文が200点、面接・入学希望理由書が400点です。なお、試験の成績によっては合格者がいない場合もあります。

国際環境工学部

総合問題と面接をそれぞれ点数化し、合計点をもとに総合的に判断して合否を判定します。配点は総合問題40点、面接60点です。調査書・入学希望理由書は面接の際の参考とします。なお、試験の成績によっては合格者がいない場合もあります。

B 出願

1 出願方法

(1) 事前準備

- ① インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等の準備
学校や予備校など自宅外のパソコンからも出願できます。インターネット出願ができる環境が整っていない場合は、事前に北九州市立大学 入試・研究支援課入学試験係（093-964-4022）までご相談ください。
- ② プリンターの準備
A4サイズの用紙が印刷できるプリンター（モノクロ、カラーは問いません）が必要です。出願確認票や宛名ラベル、受験票等を印刷する際に必要になります。
- ③ 利用可能なメールアドレスの準備
電子メールアドレスが必要になります。スマートフォン・携帯電話のメールアドレスやフリーメールのアドレスも利用可能です。
本学から、入学試験に関する重要なお知らせ（出願登録確認・入学検定料支払い確認等）を配信します。
- ④ 入学検定料支払い方法の確認
コンビニエンスストア、クレジットカード、銀行ATM、ネットバンキングでの支払い方法があります。支払い方法は、「インターネット出願」サイトにアクセスして確認してください。
- ⑤ 必要書類の準備
調査書、顔写真等の出願に必要な書類等は、発行や作成に時間がかかる場合がありますので、早めに準備をしてください。
- ⑥ 角形2号（角2）封筒の準備
出願書類を提出するため、市販の角形2号（角2）（240mm×332mm）封筒を事前に準備してください。

(2) 出願登録

インターネットによる「出願登録」を行います。
出願登録等の手順は、「インターネット出願」サイトにアクセスして確認してください。

(3) 入学検定料の支払い

入学検定料17,000円（別途、サービス利用料900円）をお支払いください。
入学検定料の支払い手順は、「インターネット出願」サイトにアクセスして確認してください。

(4) 出願書類の提出

出願登録、入学検定料支払い後、出願書類の提出をしてください。
出願書類の提出方法は、「2 出願期間等」、「3 出願書類」を確認してください。

■インターネットを利用した出願の流れ



※出願の流れは、各選抜共通の流れです。「⑥出願書類の提出（郵送）」は、提出方法・提出書類の種類が各選抜で異なりますので、それぞれの学生募集要項を必ず確認してください。

2 出願期間等

(1) 出願期間等

出願期間 (出願書類の提出)	2023年11月1日(水)から 2023年11月8日(水)まで(必着)
出願登録・入学検定料支払期間 (インターネット入力等)	2023年10月25日(水)から 2023年11月8日(水)16:00まで

(2) 出願書類の提出方法

出願書類は次の方法で提出してください。なお、提出は、必ず「出願期間」内としてください。出願期間外(出願登録・入学検定料支払期間内の10/25～10/31も含む)は受理できませんのでご注意ください。

必ず「速達・簡易書留」で出願期間内に到着するように出願書類を郵送してください。(11月8日(水)必着)

ただし、11月7日(火)以前の発信局(日本国内)消印のある「速達・簡易書留」で郵送されたものに限り、11月9日(木)以降に到着した場合でも受理します。

※出願期間最終日の11月8日(水)のみ、9:00～17:00に下記送付先への持参が可能です。

[送付先]

【法学部、地域創生学群】

〒802-8577 北九州市小倉南区北方四丁目2番1号 北九州市立大学 入試・研究支援課入学試験係

【国際環境工学部】

〒808-0135 北九州市若松区ひびきの1番1号 北九州市立大学 学務課入学試験係

3 出願書類

出願登録、入学検定料支払い後、次の書類等を一括して提出してください。出願書類は、必ず下記③宛名ラベルを貼付した角形2号(角2)(240mm×332mm)封筒に封入してください。

登録内容の印刷	①出願確認票	インターネット出願登録後、印刷したもの。
	②写真票	インターネット出願登録後、印刷したものに、上半身・脱帽・無背景・正面向きで出願前3ヶ月以内に撮影した縦4cm×横3cmサイズの写真の裏面に氏名を記入の上、所定欄に貼付してください。
	③宛名ラベル	インターネット出願登録後、印刷したものを角形2号(角2)封筒に貼付してください。
その他必要書類	④調査書等	<p>ア 高等学校を卒業した者又は2024年3月卒業見込みの者 ○出身高等学校長において作成厳封した調査書</p> <p>イ 高等専門学校第3学年修了者又は2024年3月修了見込みの者 専修学校高等課程修了者又は2024年3月修了見込みの者 ○出身学校において、文部科学省の定める調査書に準じて作成厳封したもの</p> <p>ウ 高等学校卒業程度認定試験合格者(大学入学資格検定に合格した者を含む) ○合格成績証明書(合格証明書では受理できません。) ○試験免除科目がある場合は、免除要件に係る証明書類(高等学校の調査書又は成績証明書)</p> <p>エ 文部科学大臣が定める、外国の大学入学資格試験(国際バカロレア、バカロレア[フランス共和国]、アビトゥア、GCE-Aレベル)合格者 ○成績証明書(事前に提出書類をお問い合わせください。)</p> <p>オ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者(注1)又は2024年3月までに修了見込みの者 ○成績証明書及び修了又は修了見込みであることを証明する書類(事前に提出書類をお問い合わせください。)</p> <p>(注1) 外国人学校で文部科学大臣が定めたもの又は文部科学大臣が指定した評価団体が認定した教育施設で12年の課程を修了(又は修了見込み)の者を含む。</p> <p>※上記証明書等が、日本語以外で記載されている場合は、日本語で翻訳したものを添付してください。</p> <p>※高等学校における指導要録の保存期間経過及び廃校・被災等の事情により調査書が提出できない場合は、卒業証明書及び成績証明書を提出してください。なお、成績証明書も提出できない場合は、「調査書及び成績証明書が発行できない旨の証明書」を卒業証明書とあわせて提出してください。</p> <p>※大学等の成績証明書、卒業証明書は必要ありませんので提出しないでください。</p> <p>※上記証明書等の氏名が出願書類と異なっている場合は、戸籍抄(謄)本を提出してください。</p>
	⑤入学希望理由書 様式1	<p>【法学部、国際環境工学部】 所定の様式に志願者本人が自筆で記入し、必ず提出してください。 職歴等は詳しく記載してください。</p>
	⑥入学希望理由書 様式2	<p>【地域創生学群】 所定の様式に志願者本人が自筆で記入し、必ず提出してください。 職歴等は詳しく記載してください。</p> <p>※必ず両面印刷して記入の上、左上をクリップどめしてください。</p>

※ ⑤及び⑥の記入には、黒のボールペンを使用してください。鉛筆で記入した書類は、受理せず返却する場合があります。

※ 出願書類の作成において、ChatGPTなどの生成AIを使用しないでください。

4 出願上の注意

(1) 第二志望について

法学部は、第二志望（法学部の他学科に限ります）を認めます。国際環境工学部は、第二志望は認めません。

(2) インターネットによる出願情報の登録及び入学検定料の支払いを行っただけでは出願受付完了にはなりません。出願書類を出願期間内に提出（郵送）後、出願受付完了になります。

(3) 入学検定料支払い後は、志望学部・学科等の変更はできません。出願登録内容については、必ず入学検定料支払い前に確認してください。（支払い前であれば、出願者自身で変更できます。）

(4) 出願受付完了後は、いかなる理由があっても出願書類の変更は認められません。

(5) 出願書類に不正の事実があった場合は、入学許可後であっても合格を取り消します。

(6) 出願書類に不備がある場合には、受理しません。

(7) 出願書類は下記(8)アを除き返却はできません。

(8) 一旦納入した入学検定料は、次のいずれかに該当する場合を除き返還はできません。入学検定料の返還を希望する場合は、2023年11月30日（木）までにお問合せください。

ア 提出書類の不備等により出願が受理されなかった場合

イ 提出書類を郵送しなかった場合

ウ 入学検定料免除の対象として所定の手続を行った場合（事前申請が間に合わない場合）

エ 誤って二重に入金した場合

(9) 出願後に住所変更を行った場合は、必ず入学試験係へ連絡してください。

5 受験票について

(1) 受験票印刷可能期間 2023年11月17日（金）～2024年1月18日（木）

(2) 受験票は、印刷可能期間中インターネット出願サイトの「申込確認」画面から印刷可能です。A4サイズの用紙に印刷し、二つ折りにしてください。

(3) 試験当日は、印刷した受験票を必ず持参してください。

(4) 受験票には、メモなどを記入しないでください。記入していることを発見した場合は、不正行為とみなす場合があります。

(5) 受験票は、入学手続及び入試情報の成績開示等に必要ですので、大切に保管しておいてください。

6 過去問題の閲覧について

地域創生学群の過去の試験問題は、北九州市立大学 入試・研究支援課窓口にて閲覧できます。その際、身分証明書（運転免許証、学生証等）が必要ですので持参してください。国際環境工学部の過去の試験問題は、北九州市立大学 学務課入学試験係にお問い合わせください。

●閲覧受付時間 平日 9：00～16：00（12：15～13：15を除く）

連絡先：法学部、地域創生学群 北九州市立大学 入試・研究支援課入学試験係 TEL 093-964-4022
国際環境工学部 北九州市立大学 学務課入学試験係 TEL 093-695-3340

7 受験及び修学上の配慮について

障害や疾病などで、受験及び修学上特別な配慮を希望する入学志願者は、その措置を講ずるための審査が必要となりますので、事前に下記連絡先へ相談の上、2023年10月17日（火）（必着）までに本学が指定する書類を提出してください。詳細・指定する様式については、本学ホームページでご確認ください。

8 個別の入学資格審査について

2ページの出願資格③により出願する者は、事前に入学資格審査を行いますので、事前に下記連絡先へ相談の上、2023年10月13日（金）（必着）までに本学が指定する書類を提出してください。詳細・指定する様式については、本学ホームページでご確認ください。

9 入学検定料の免除について

2024年度入学試験において、令和2年7月豪雨で被災された志願者の入学検定料の免除を行います。入学検定料の免除を希望する場合は、出願手続の前に下記連絡先へ相談の上、2023年10月17日（火）（必着）までに本学が指定する書類を提出してください。詳細・指定する様式については、本学ホームページでご確認ください。

連絡先

【法学部、地域創生学群】

北九州市立大学 入試・研究支援課入学試験係 TEL 093-964-4022

【国際環境工学部】

北九州市立大学 学務課入学試験係 TEL 093-695-3340

(ホームページアドレス <https://www.kitakyu-u.ac.jp/>)

C 試験

1 受験上の注意

(1) 持参物について

- ・受験票を必ず持参してください。(受験票は11月17日(金)から印刷可能)
- ・筆記用具(鉛筆(シャープペンシル)、消しゴム)、腕時計(通信機能、計算機能、翻訳機能、辞書機能等の多機能時計は厳禁)を持参してください。貸出しは一切できません。
- ・試験時間中は、スマートフォン・携帯電話等の通信機器を時計として使用することはできません。また、これらの通信機器は、必ず電源を切り、カバンにしまっておいてください。イヤホンを含め身に付けることはできません。そのほか、電卓・そろばん・電子辞書・定規及びこれに類するものの持ち込みも厳禁です。発見した場合は、不正行為となることがあります。

(2) 来場について

- ・公共交通機関をご利用ください。(自家用車の学内乗り入れは固くお断りします。)
- ・試験当日は、指定された集合時間までに試験室に集合してください。

※ 遅刻制限について

遅刻は、試験開始後20分までに入室した者に限り認めます。

ただし、面接試験については集合時間以降の遅刻を認めません。

※ 公共交通機関が遅延した場合

定期に運行している公共交通機関の大幅な遅れにより試験開始時刻に遅刻した場合には、所定の試験時間を確保して試験を行います。その際、当該公共交通機関を利用したことの証明のため、乗車時刻・到着時刻等をあらかじめメモし申告してください。(自家用車の利用による遅延は、この対象となりません。)

(3) 昼食について

昼食は各自で用意してください。

(4) 面接の待ち時間について

受験者数によって面接の順番が来るまで時間を要する場合がありますので、読書や勉強などで時間を費やすことができるよう準備をお願いします。(ゲーム、スマートフォン、携帯電話及び電子辞書などの使用は禁止します。)

(5) 不正行為について

カンニングなどの不正行為を行った場合には失格とします。また、試験中に試験監督者の指示に従わなかった場合は、その試験を0点とする場合があります。

2 試験会場、下見日時

●法学部、地域創生学群

- (1) 試験会場 北九州市立大学北方キャンパス本館 北九州市小倉南区北方四丁目2番1号
(本要項最終頁案内図参照)
- (2) 下見時間 11月25日(土)13:00~17:00
※下見では建物内に入ることはできません。建物の位置や入口、試験室番号等の確認をしてください。
- (3) 主要交通機関 北九州モノレール利用
JR小倉駅(乗り換え)⇒モノレール「小倉」駅乗車⇒(乗車時間約10分)⇒モノレール「競馬場前(北九州市立大学前)」駅下車⇒(徒歩約3分)⇒北九州市立大学北方キャンパス

●国際環境工学部

- (1) 試験会場 北九州市立大学ひびきのキャンパス 北九州市若松区ひびきの1番1号
(本要項最終頁案内図参照)
- (2) 下見時間 11月25日(土)13:00~17:00
※下見では建物内に入ることはできません。建物の位置や入口、試験室番号等の確認をしてください。
- (3) 主要交通機関 北九州市営バス又は西鉄バス利用
JR折尾駅バス停から乗車(約20分)⇒学研都市ひびきのバス停下車⇒(徒歩約2分)⇒北九州市立大学ひびきのキャンパス
※JR折尾駅バス停…「学研都市」行き
バスの乗り場・行先番号については、最新情報を下記までご確認ください。
北九州市営バス・・・若松営業所 093-771-2765、向田営業所 093-691-0131
西鉄バス・・・西鉄バスお客様センター 0570-00-1010

D 試験後

1 合格発表

- (1) 合格発表日時 2023年12月8日(金)午前10時頃
- (2) 合格発表方法

- ① ホームページ 合格発表日の午前10時頃、本学ホームページに合格者受験番号を掲載します。
ホームページアドレス <https://www.kitakyu-u.ac.jp/>
- ② 合格通知 合格者には、発表日当日に「合格通知書」を簡易書留で発送します。未着の場合、郵便局の不在票を確認してください。

※ 合否に関することや、受験番号の問い合わせには一切応じません。
※ 学内掲示は行いません。

2 入学手続

- (1) 入学手続期間 2024年1月15日(月)~1月18日(木)17:00必着
- (2) 入学手続に関する詳細については、「合格通知書」送付の際にお知らせします。主な必要書類は、住所カード、授業料口座振替依頼書、学生証用写真(縦4cm×横3cm、カラー、2枚)等です。
- (3) 入学手続には、本学の受験票が必要です。大切に保管しておいてください。
- (4) 入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、入学辞退として取り扱います。理由のいかんを問わず、入学手続期間の延長は行いません。
- (5) 期間内に、入学金の納入、必要書類の提出を完了した者に入学を許可します。
- (6) 一旦納入した入学金は、いかなる理由があっても返還しません。

3 入学前教育

◇国際環境工学部

入学予定者には、大学での学習がスムーズに始められるよう「数学」、「物理」、「化学」について入学前教育を課します。なお、入学前教育の詳細については、合格発表後に通知します。

◇地域創生学群

社会人特別選抜合格者(入学予定者)には、原則として、入学前の教育プログラムへの参加を課します。詳細については、合格通知書送付の際に通知します。

4 入学金等納入金一覧（現行の金額です。変更となる場合があります。）

(1) 入学金

（単位：円）

区分		学部等	法 学 部	地域創生学群	国際環境工学部
入学金	北九州市内居住者		282,000	282,000	282,000
	上記以外の者		423,000	423,000	423,000

(2) 保険料及び諸会費

（単位：円）

区分		学部等	法 学 部	地域創生学群	国際環境工学部
保 険 料	学生教育研究災害傷害保険 （学研災）		3,300	3,300	3,300
	学研災付帯賠償責任保険 （学研賠）		1,360	1,360	1,360
諸 会 費	後 援 会 費		50,000	50,000	50,000
	同窓会費	入会金	30,000	30,000	30,000
		会 費	20,000	20,000	20,000
	学 会 費		16,000	10,000	-
	学友会費	入会金	1,000	1,000	1,000
		会 費	25,600	25,600	25,600
合 計			147,260	141,260	131,260

備考1 北九州市内居住者とは、入学する本人又はその配偶者若しくは2親等内の親族が、入学の前年度において北九州市の市民税納税義務者（又は市民税非課税者）であり、かつ入学金納入のときまで引き続き北九州市内に住所を有する者をいい、それを証明する書類（市民税納税証明書、納税義務者の住民票、入学者と納税義務者の続柄がわかる書類など）が必要となります。なお、「入学の前年度において北九州市の市民税納税義務者（又は市民税非課税者）」であるためには、2023年1月1日現在北九州市に在在していることが必要です。

2 保険料及び諸会費の金額はいずれも一括納入額です。保険料、学友会費、学会費は4ヵ年分。後援会費は在籍期間中における会費、同窓会費は終身会費です。

諸会費については、入学の必須条件ではありません。

3 本学では、学生の教育研究活動中の事故によるケガ等に備えて、全学生に「学生教育研究災害傷害保険（学研災）」及び「学研災付帯賠償責任保険（学研賠）」に加入をしていただき、万が一の場合に、学生の負担軽減を図ることとしています。この保険は、教育実習やインターンシップに参加する際に必要な保険となっています。

※【参考】学研災付帯賠償責任保険（学研賠）：正課（特に、実験・実習等）、学校行事、課外活動及びその往復中の賠償責任事故が対象。

5 年間授業料（現行の金額・納入方法です。入学時に変更となる場合があります。）

学 部 等	年間授業料	納入回数		納 入 方 法
		(第1期)	(第2期)	
法学部・地域創生学群・国際環境工学部	535,800円	267,900円	267,900円	口座振替による、年間2期の分割納入です。入学手続き時に口座振替依頼書を提出していただきます。

※在学中に授業料の改定及び納入方法等の改定が行われた場合、改定時から適用されることとなります。

E 入試における感染防止対策について

1 試験当日

(1) マスクの着用

試験当日のマスクの着用は、個人の判断に委ねます（屋内で会話を行う際はマスクの着用を推奨します）。なお、マスクを着用している場合は、試験時間中の本人確認の際、一時的にマスクを外していただく場合があります。

(2) 手洗い・手指の消毒

試験会場では、手洗い・手指の消毒を励行します。

(3) 試験会場の換気

試験当日は、試験室、面接室、面接控室等を換気するため、適宜、扉や窓を開放しますので、体温調整のしやすい服装等の準備をお願いします。

(4) ソーシャルディスタンスの確保

試験会場では、他者と接触しない程度の距離の確保にご協力ください。

2 体調不良の方について

- (1) 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、百日咳、麻しん、流行性耳下腺炎、風しん、水痘、咽頭結膜熱、新型コロナウイルス感染症、結核及び髄膜炎菌性髄膜炎）に罹患し、入学試験当日まで治癒していない場合は、受験はできません。
- (2) 試験日直前に発熱・咳・咽頭痛・強いだるさや息苦しさ等の症状のある場合は、必ず、医療機関に事前連絡した上で受診し、適切な治療を受けてください。

※受験できない場合の追試験等の特別措置は行いませんので、体調管理には十分注意してください。

連絡先

【法学部、地域創生学群】 北九州市立大学 入試・研究支援課入学試験係 TEL 093-964-4022
【国際環境工学部】 北九州市立大学 学務課入学試験係 TEL 093-695-3340
(ホームページアドレス <https://www.kitakyu-u.ac.jp/>)

F その他

1 教育目的

法学部：社会における様々な問題を発見・分析する能力を備え、法的思考力や政策立案・評価能力を駆使することにより、弾力的で総合的な判断に基づいて問題を解決し、社会の発展に貢献することができる人材の養成

法 律 学 科	政 策 科 学 科
法理論の深い理解、広い知識及び総合的判断力を持ち、法現象に対して弾力的に対処し得る法的思考力・処理能力を備えた人材の養成	地域社会、国際社会などにおける様々な問題を発見し分析する能力、解決策を立案する能力、さらに評価能力を有した人材の養成

地域創生学群：幅広い教養と実践力を持った専門性を備え、地域に関する理論と現場理解により地域社会をマネジメントし、地域の再生と創造に貢献できる人材の養成

地 域 創 生 学 類
幅広い教養と実践力を持った専門性を備え、地域に関する理論と現場理解により地域社会をマネジメントし、地域の再生と創造に貢献できる人材の養成

国際環境工学部：環境問題に対する深い認識（環境マインド）を持ち、工学の多様化に対応できる基礎素養と工学的専門知識ならびに問題解決能力を備え、社会の持続的発展に貢献できる人材の養成

環境化学工学科	機械システム工学科	情報システム工学科	建築デザイン学科	環境生命工学科
化学に関する基礎学力と実践力を身につけ、物質変換を含む物質の流れを制御することにより物質の生産、エネルギー・資源循環、環境改善を実現する人材の養成	機械システム技術者として、環境に配慮したものづくりで、「豊かな社会」と「持続可能な社会」との両立に貢献できる人材の養成	電子・情報・通信を基礎とする情報システム工学を理解し、情報環境の生み出す諸問題を解決できる能力を持つ人材の養成	建築デザインおよび建築技術に関する基礎学力と実践力を身に付け、地球環境に配慮した建築・都市の創造と保全に貢献できるアーキテクト・マインドと技術者倫理を理解した人材の養成	生物や生態系を活用して新しい材料や技術を提案できるとともに、マネジメント手法や環境管理手法を身に付けた人材の養成

2 アドミッション・ポリシー

法学部法律学科

(求める学生像)

- 日常生活における法的諸問題に高い関心を持ち、それらに対応できる知識や技能を修得したい人
- 広い視野を持って、物事を多面的かつ論理的に考察することができる人
- 大学で学んだ知識や技能を社会生活における様々な場面で活かそうという意欲のある人

(求める能力、入学者選抜における重点評価項目) ※特に評価する項目に「○」をつけています。

		知識・技能	思考力・判断力・表現力等の能力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
求める能力		<ul style="list-style-type: none"> ・法学を学ぶ上で必要な幅広い基礎的な学力を備えている。 ・文章を読み解き、考えをまとめる日本語と外国語の語学力を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会における諸問題に対して自分の頭で論理的に思考・判断することができる。 ・文章を読み、その内容を的確に伝えたり、自分の考えを分かりやすく表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な人々とコミュニケーションを取りながら、主体的に行動する姿勢を身につけている。 ・他者の異なった考えに謙虚に向き合い、社会における諸問題に対応しようとする意欲を持っている。
社会人特別選抜	基礎学力テスト等 面接 (入学希望理由書)			○

法学部政策科学科

(求める学生像)

- 国や地域、国際社会の抱える様々な問題に関心を持ち、政治・政策を分析する能力を修得する意欲にあふれる人
- 広い視野を持って、物事を多面的かつ論理的に考察することができる人
- 大学で得た知識や能力を様々な場面で活かし、広く市民社会・国際社会に貢献したい人

(求める能力、入学者選抜における重点評価項目) ※特に評価する項目に「○」をつけています。

		知識・技能	思考力・判断力・表現力等の能力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
求める能力		<ul style="list-style-type: none"> ・政策科学を学ぶために必要な幅広い基礎的な学力を持っている。 ・文章を読み解き、考えをまとめる日本語と外国語の語学力を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・国や地域における様々な問題に対して、論理的に思考・判断し、解決するために必要な能力を持っている。 ・文章を読み、その内容を的確に伝えたり、自分の考えを分かりやすく表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な人々とコミュニケーションを取りながら、主体的に行動する姿勢を身につけている。 ・他者の異なった考えに謙虚に向き合い、社会における諸問題に対応しようとする意欲を持っている。
社会人特別選抜	基礎学力テスト等 面接 (入学希望理由書)			○

地域創生学群地域創生学類

(求める学生像)

- 地域社会の諸問題に強い関心を持ち、探究心を持って主体的に行動し、学修する人
- 地域社会に対する責任感と使命感を有する人

(求める能力、入学者選抜における重点評価項目) ※特に評価する項目に「○」をつけています。

		知識・技能	思考力・判断力・表現力等の能力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
求める能力		<ul style="list-style-type: none"> ・情報や課題を理解するために必要な読解力や文章表現力を備えている。 ・複雑な地域課題の解決のために、特定の分野の基礎知識を身につけている。 ・地域創生を達成するために必要な卓越した技能を有している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手の発言の意図や求められている事を的確に理解し、それに応じるために必要な表現力を身につけている。 ・地域創生に関する講義や文章を理解し、論理的にまとめる思考力を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で活動する上で必要となる他者とのコミュニケーション能力や、自ら主体的に関わりようとする意欲を持っている。 ・自らのアイディアや経験を地域創生に活かす上での明確なビジョンを持っている。
社会人特別選抜	基礎学力テスト等 課題論文		○	
	面接 (入学希望理由書2000字程度)			○

国際環境工学部環境化学工学科

(求める学生像)

- 化学・エネルギー・環境に関心を持ち、その理解・応用の基礎となる知識・論理の修得を目指す人
- 大学で学んだ知識を活かし、大学院での高度な知識の修得や、化学・環境技術者としてより高い視点から活躍を志す人

(求める能力、入学者選抜における重点評価項目) ※特に評価する項目に「○」をつけています。

		知識・技能	思考力・判断力・表現力等の能力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
求める能力		<ul style="list-style-type: none"> 化学・工学を学ぶ上で基礎となる理科・数学に関する知識を身につけている。 多分野が関連するエネルギー・環境の学修のため、人文・社会・自然科学を問わず高校までの学問を幅広く修得している。 日本語と英語を基礎としたコミュニケーションに必要な能力を持っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 対象とする課題の本質を理解し、解決策を論理的に導き、それを他者に的確に伝える力を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 化学・エネルギー・環境に強い関心を持ち、グローバルな視点で、積極的に学ぶ意欲と行動力を持っている。 他者との協働による課題解決を実現するためのコミュニケーション能力を身につけている。
社会人特別選抜	基礎学力テスト等			
	総合問題		○	
	面接 (調査書、入学希望理由書)		○	○

国際環境工学部機械システム工学科

(求める学生像)

- 機械システム工学・エネルギー・環境問題に関心を持ち、その解決のために工学を応用する意欲を持っている人
- 明確な目標を持ち、そのための努力を惜しまず、常に自らの能力向上を図る意欲のある人
- 国際的な視点から技術の発展に貢献する意欲を持っている人

(求める能力、入学者選抜における重点評価項目) ※特に評価する項目に「○」をつけています。

		知識・技能	思考力・判断力・表現力等の能力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
求める能力		<ul style="list-style-type: none"> 機械システム工学を学ぶために必要な幅広い基礎的な学力を持っている。 日本語と英語を基礎としたコミュニケーションに必要な能力を持っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 機械システム工学分野を学ぶために必要な思考力、数学・理科の素養、表現力等を持っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 将来、機械工学を用いて様々な環境問題の解決に取り組む意欲を持っている。
社会人特別選抜	基礎学力テスト等			
	総合問題	○	○	
	面接 (調査書、入学希望理由書)			○

国際環境工学部情報システム工学科

(求める学生像)

- 情報環境の生み出す諸問題に関心を持ち、解決しようとする意欲を持っている人
- 明確な目標を持ち、そのための努力を惜しまず、常に自らの能力向上を図る意欲のある人

(求める能力、入学者選抜における重点評価項目) ※特に評価する項目に「○」をつけています。

		知識・技能	思考力・判断力・表現力等の能力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
求める能力		<ul style="list-style-type: none"> 情報系工学分野に関する専門知識を学ぶために必要な幅広い基礎的な学力を持っている。 情報系工学の基礎となる数学、物理などの基礎学力を持っている。 日本語と英語を基礎としたコミュニケーションに必要な能力を持っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 情報系工学分野を学ぶために必要な思考力と判断力、数学・理科の素養、表現力等を持っている。 自分の考えを分かりやすく適切に表現するために必要な表現力を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 他者と積極的にコミュニケーションを図り、多様な考えを理解しようとする姿勢を持っている。 他者との協働を通じて多様な考えを吸収し、常に自分を高めようとする意欲を持っている。
社会人特別選抜	基礎学力テスト等			
	総合問題	○		
	面接 (調査書、入学希望理由書)		○	○

国際環境工学部建築デザイン学科

(求める学生像)

- 建築学・エネルギー・環境問題に関心を持ち、その解決のために工学を応用する意欲を持っている人
- 明確な目標を持ち、そのための努力を惜しまず、常に自らの能力向上を図る意欲のある人
- 誇りある建築技術者となるために必要な責任感、倫理観を有する人

(求める能力、入学者選抜における重点評価項目) ※特に評価する項目に「○」をつけています。

		知識・技能	思考力・判断力・表現力等の能力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
求める能力		<ul style="list-style-type: none"> ・建築学を学ぶために必要な幅広い基礎的な学力を持っている。 ・高度な専門知識を有する建築技術者や一級建築士を目指す上での基盤となる理数系の素養を持っている。 ・日本語と英語を基礎としたコミュニケーションに必要な能力を持っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・建築学分野の諸課題を理解し、その対策案をデザインする力を身につけるための思考力、数学・理科の素養、表現力等を持っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・構造・意匠・材料・エネルギー等の多様な観点から建築について学ぼうとする姿勢を持っている。
社会人特別選抜	基礎学力テスト等	○		
	総合問題			
	面接 (調査書、入学希望理由書)		○	○

国際環境工学部環境生命工学科

(求める学生像)

- バイオテクノロジー、生態保全、環境マネジメントに取り組む強い意欲を持っている人
- 生物の機能を活用した新技術の創出を目指す意欲を持ち、生命科学と化学に深い関心を持っている人
- エネルギー・環境問題に関心を持ち、その解決のために工学を応用する意欲を持っている人

(求める能力、入学者選抜における重点評価項目) ※特に評価する項目に「○」をつけています。

		知識・技能	思考力・判断力・表現力等の能力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
求める能力		<ul style="list-style-type: none"> ・人文・社会・自然科学・語学を問わず、幅広い知識を身につけている。 ・工学の基礎となる数学、物理、化学、生物などの基礎学力を身につけている。 ・日本語と英語のコミュニケーション能力を持っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題を理解・解析し、思考発展させる能力を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・明確な目標を持ち、そのための努力を惜しまず、常に自らの能力向上を図る意欲を持っている。 ・将来は工学的見地から社会に貢献しようとする意欲を持っている。
社会人特別選抜	基礎学力テスト等		○	
	総合問題			
	面接 (調査書、入学希望理由書)			○

3 ディプロマ・ポリシー

基盤教育における学位授与方針

豊かな「知識」	<ul style="list-style-type: none"> •地域社会の課題や政策について、地域の文化・歴史・経済・産業等の魅力をふまえながら理解する力を身につけている。 •生命や自然、環境問題の基礎を理解し、持続可能な環境共生社会の実現に向けて貢献する意識をもっている。 •国際社会の諸問題を理解し、世界的な視野をもって行動できる力を身につけている。
知識を活用できる「技能」	<ul style="list-style-type: none"> •英語などの基礎的運用能力、情報リテラシー、資料等を読み解く技能を身につけている。
次代を切り開く「思考・判断・表現力」	<ul style="list-style-type: none"> •多様なものの見方、考え方、価値観などを理解し、思考・判断することができる。
組織や社会の活動を促進する「コミュニケーション力」	<ul style="list-style-type: none"> •個人の異なる生き方や価値観を理解し、社会と調和し、組織や社会の活動を促進することができる。
社会で生きる「自律的行動力」	<ul style="list-style-type: none"> •他者との関わりの中で自己を律し、自己のキャリア形成に向けて継続して学び、公共性、倫理性を持って行動できる。

専門教育における学位授与方針

法学部

観点	学科	法律学科	政策科学科
豊かな「知識」		<ul style="list-style-type: none"> •社会において生起する様々な法的問題を読み解くための法学に関する知識を体系的に身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> •21世紀の市民として、「政治・民主主義」の基礎知識及びまちづくり、環境政策、社会政策、都市政策などの公共政策分野の課題解決に必要な専門的知識を体系的・包括的に身につけている。
知識を活用できる「技能」		<ul style="list-style-type: none"> •法的な問題点を抽出し、その解決に必要な情報を自ら収集・分析・整理するとともに、法令を解釈・適用するための基礎的な技法を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> •政策科学の学修を通じて、政策の立案に向けて必要なデータを読み解くとともに、フィールドワークや統計処理などの手法により調査・分析を行うことができる。
次代を切り開く「思考・判断・表現力」		<ul style="list-style-type: none"> •法学に関する様々な課題を発見し、法的思考に基づいた判断を行い、そのプロセスや結論を口頭や文章で論理的に表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> •社会が抱える問題への政策を考察する学修を通じて、個別・具体的な課題を発見し、社会科学の観点からの論理的な分析をもとに、様々な観点から物事を捉えた独自の政策を立案し、その効果を評価できる力を身につけている。
組織や社会の活動を促進する「コミュニケーション力」		<ul style="list-style-type: none"> •法学の学修を通じて、異なる意見を持つ他者との議論を行いながら、協働して法的問題の解決に向けて取り組む姿勢を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> •公共課題の解決に向けた政策に関する学修を通じて、幅広い分野と交流して異なる意見をもつ他者と議論を行いながら、建設的・効果的にコミュニケーションを取って協働することができる。
社会で生きる「自律的行動力」		<ul style="list-style-type: none"> •法学の学修を通じて、社会において生起する様々な法的問題に関心を持ち続け、より良い社会の実現に向けて行動する姿勢を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> •公共政策に関する学修を通じて、社会が抱える問題を政策的に考える意欲を持ち続け、より良い市民社会の実現に向けて行動できる姿勢を持っている。

地域創生学群

観点	学類	地域創生学類
豊かな「知識」		<ul style="list-style-type: none"> •地域の再生と創造に関する専門知識を地域との関わりの中で総合的に理解している。
知識を活用できる「技能」		<ul style="list-style-type: none"> •地域の再生と創造に関する専門知識と地域活動を効果的に推進するための技術を、実践的に活用できる。
次代を切り開く「思考・判断・表現力」		<ul style="list-style-type: none"> •多面的な視野から地域が抱える問題の本質に迫り、創造的な思考と論理的な判断による解決案を、多様な他者に適切に伝えることができる。
組織や社会の活動を促進する「コミュニケーション力」		<ul style="list-style-type: none"> •地域社会の中で多様な他者との豊かな関係を築くことができ、地域の再生と創造に向けて協力的に活動を進めることができる。
社会で生きる「自律的行動力」		<ul style="list-style-type: none"> •地域創生学の学修を通じて、地域の現状に関心を持ち続けながら、地域と社会の発展に向けて自律的に行動できる力を有している。

国際環境工学部

観点	学科	環境化学工学科	機械システム工学科	情報システム工学科	建築デザイン学科	環境生命工学科
豊かな「知識」		<ul style="list-style-type: none"> 数学・物理・化学などの自然科学に関する基礎学力と工学全般の基礎知識の上に、化学に関する専門知識と実践力を身につけ、それらの知識を化学工業、エネルギー問題、環境問題と関連づけて理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 数学・物理などの自然科学に関する基礎学力と工学全般の基礎知識の上に、ものづくりに必要な機械工学の基本的知識・基礎的学力を有し、環境問題をふまえた広い視野を持って重要な概念や知識を体系的に理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 数学・物理・化学などの自然科学に関する基礎学力と工学全般の基礎知識の上に、情報系工学と関連分野の基礎知識を有し、その人間社会や環境における意義を体系的に理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 数学・物理・化学などの自然科学に関する基礎学力と工学全般の基礎知識の上に、地球環境を視野に入れた総合的な視点をふまえた専門知識を有し、建築学を過去から未来へ繋がる豊かな人間環境と空間形成として体系的に理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 数学・化学・生物・物理などの自然科学に関する基礎学力と工学全般の基礎知識の上に、生命科学、環境科学、環境マネジメント学を基本とした専門的知識を総合的に身につけている。
知識を活用できる「技能」		<ul style="list-style-type: none"> 化学分野の技術開発に必要な基本的な実験技術、データ整理、科学的な解析能力を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 機械システム分野の技術開発に必要な機械工学、機械力学、材料力学、熱力学、流体力学、制御・システム工学などの基本的技能を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 情報系工学分野の技術開発に必要なとされる情報通信、画像・音声処理、人工知能、計測制御、ソフトウェア開発、電子・集積回路設計などの基本的技能を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 建築学分野の技術開発に必要なとされる、地球環境に配慮した建築、地域・都市の計画、設計、施工、保全、再生などの基本的技能を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 環境生命分野に関する化学・生物・物理実験・調査、数理解析などを行うことができ、結果をふまえて、生態系や環境、社会に配慮しながら技術開発を進める基本的技能を身につけている。
次代を切り開く「思考・判断・表現力」		<ul style="list-style-type: none"> 化学分野の学修を通じて、自ら得たデータや解析結果にもとづき化学の視点から論理的に思考・判断することによって、問題解決法を生み出す応用力を持つとともに、自らの思考・判断のプロセス、結論を適切な方法で表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 環境問題を考慮した上で機械システム技術の学修を通じて、新たな機械工学上の課題について、環境への負荷軽減や広い視野から諸課題を捉えて思考・判断し、自らの思考・判断のプロセス、結論を適切な方法で表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 情報系工学分野に関する学修を通じて、人間社会や環境における様々な課題について、電子・情報・通信技術の本質を捉えた解決法を企画・立案し、実践の結果を評価して結論を導き出し、自らの思考・判断のプロセス、結論を適切な方法で表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 建築学分野に関する学修を通じて、国際的及び持続可能性の視点をもって様々な課題を抽出し、地球環境に配慮しながら解決方法を企画・立案し、自らの思考・判断のプロセス、結論を適切な方法で表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 環境生命分野に関する学修を通じ、生命や環境における様々な課題について、生物・生態系が持つ高度な仕組みを活用した新技術や環境管理方法を企画・立案し、自らの思考・判断のプロセス、結論を適切な方法で表現することができる。
組織や社会の活動を促進する「コミュニケーション力」		<ul style="list-style-type: none"> 化学分野の実験・実習科目やインターンシップ、卒業研究などを通じて、地域や組織での活動において自分の考えを相手に効果的に伝える技術や、他者と協力して相互に啓発し合いながら問題解決に取り組む力を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 機械システム分野の立場から演習・実験や卒業研究、インターンシップなどを通じて、地域や組織の中で自分の考えを相手に効果的に伝え、他者と協力して相互に啓発し合いながら問題解決に取り組む力を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 情報系工学分野の立場から演習・実験や卒業研究、インターンシップなどを通じて、地域や組織の中で自分の考えを他者に効果的に伝え、発展的な議論を行い、相互に啓発し合いながら、協力して問題解決に取り組むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 建築学分野の立場から卒業研究、卒業設計、インターンシップなどを通じて、地域や組織の中で自分の考えを相手に効果的に伝え、他者と協力して相互に啓発し合いながら問題解決に取り組む力を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 環境生命分野の立場から演習・実験や卒業研究、フィールドワーク、インターンシップなどを通じて、地域や組織の中で自分の考えを相手に効果的に伝え、他者と協力して相互に啓発し合いながら問題解決に取り組む力を身につけている。
社会で生きる「自律的行動力」		<ul style="list-style-type: none"> 化学分野の学修を通じて、化学技術者としての社会的責任感と倫理観を身につけ、地球規模で抱えているエネルギー問題や環境問題への関心を持ち続け、問題解決に向けた意欲と行動力を有している。 	<ul style="list-style-type: none"> 機械システム分野の学修を通じて、各方面で自律的・継続的に学ぶ意欲を持ち、技術が社会に及ぼす影響をふまえた社会的責任感と倫理観のもと、問題解決に向けて積極的・主体的に行動する力を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 情報系工学分野の学修を通じて、自律的・継続的に学ぶ意欲を持ち、技術が社会に及ぼす影響をふまえて、社会的責任感と倫理観のもと、問題解決に向けて積極的・主体的な行動力を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 持続可能な国際社会の形成に貢献できる「アーキテクト・マインド」を修得する建築学分野の学修を通じて、自律的・継続的に学ぶ意欲を持ち、技術が社会に及ぼす影響をふまえて、社会的責任感と倫理観のもと、問題解決に向けて積極的・主体的な行動力を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 環境生命分野の学修を通じて、自律的・継続的に学ぶ意欲を持ち、技術が社会に及ぼす影響をふまえて、社会的責任感と倫理観のもと、問題解決に向けて積極的・主体的な行動力を身につけている。

4 入試情報の成績開示について

北九州市立大学では、以下の要領で入学試験個人情報の開示を行います。

(1) 開示する入試個人情報の範囲

開示する 2024 年度の入試情報の範囲は次のとおりです。

- ① 試験結果 基礎学力テストの科目別得点及び合計点
- ② 総得点
- ③ 出願書類
- ④ 調査書 (ただし、「総合的な学習の時間の内容・評価」、「指導上参考となる諸事項」及び「備考」は除く)

(2) 開示請求の方法

下記の書類を揃えて下記窓口に申請してください。

ただし、請求ができるのは受験生本人のみです。

① 窓口で請求する場合

- ・北九州市立大学入学試験個人情報開示請求書
- ・返信用封筒 (長形 3 号) 切手434 円分を貼り、送付先の住所、宛名を記入したもの。
- ・本人を証明するもの 本人を確認できる写真入りの証明書(原本)又は本学受験票 (原本) を持参してください。
(証明書の例 学生証、運転免許証等)

② 郵便で請求する場合

- ・北九州市立大学入学試験個人情報開示請求書
- ・返信用封筒 (長形 3 号) 切手434 円分を貼り、送付先の住所、宛名を記入したもの。
- ・本学受験票 (A4用紙にコピー)
- ・本人を証明するもの 本人を確認できる写真入りの証明書 (A4用紙にコピー)
(証明書の例 学生証、運転免許証等)
*ただし、写真が鮮明なものに限る

※ 受験時と氏名が異なっている場合は戸籍謄本等も同封 (窓口申請の場合は持参) してください。

※ 添付書類に不備がある場合は、受理できません。

(3) 入試情報の開示 (通知) 方法

① 試験結果の開示の場合

- ・請求後、返信用封筒に成績通知書を入れて、簡易書留で送付します。(1ヶ月程度必要です。)

② 出願書類・調査書の開示の場合

- ・受付窓口での閲覧のみとなります。(コピー不可)
- ・申請受付後に本人宛に送付する成績通知書を受付窓口に持参してください。
- ・閲覧の際は、成績通知書の他に本人を証明するものを持参してください。
(証明書の例 学生証、運転免許証等)

(4) 開示請求書 (様式) について

北九州市立大学入学試験個人情報開示請求書は、2024年4月に本学ホームページに掲載します。

(5) 開示請求の受付期間等

受付期間 2024年5月1日 (水) ~5月31日 (金) (土、日、祝日除く)

閲覧期間 2024年6月3日 (月) ~6月28日 (金) (土、日、祝日除く)

受付・閲覧時間 平日 9:00~16:00 (12:15~13:15を除く)

〈受付窓口・お問い合わせ先〉

【法学部、地域創生学群】

〒802-8577 北九州市小倉南区北方四丁目2番1号

北九州市立大学 入試・研究支援課入学試験係 TEL 093-964-4022

【国際環境工学部】

〒808-0135 北九州市若松区ひびきの1番1号

北九州市立大学 学務課入学試験係 TEL 093-695-3340

5 個人情報の取扱いについて

北九州市立大学は出願に関して本学に提供された個人情報について、個人情報保護に関する法律に基づき、適切に取り扱います。

【個人情報の利用目的について】

本学が取得した個人情報については、入学者選抜で利用するほか、次のとおり利用します。

- (1)志願者の氏名、生年月日、連絡先、成績などの個人情報は、入学者選抜、合格発表、入学手続、調査研究及びこれらに付随する業務の遂行に利用します。
- (2)合格者の個人情報は、入学手続者に対する入学前指導、入学後の教務関係、学生支援関係、授業料徴収関係などに関する業務のために利用します。

【個人データの取扱いの委託について】

本学は、利用目的の範囲内で、個人情報の取扱い業務の一部又は全部を外部に委託することがあります。この場合、個人情報を適切に取り扱っていると認められる委託先を選定し、契約等において個人情報の適正管理・機密保持等により個人情報の漏洩防止に必要な事項を取り決め、適切な管理を実施させます。

6 個人用ノートパソコンの必携について

本学では、授業、履修登録、レポートの作成・提出、教員や大学からの連絡等でパソコンを活用しています。また、個人パソコンを使つての授業も予定されていますので、本学に入学の際は個人用ノートパソコンをご準備（必携）いただきますよう、あらかじめご案内いたします。

なお、ノートパソコンに必要な機能や推奨スペックなど詳細につきましては、今後、本学ホームページ等でご案内いたします。

＜お問い合わせ先＞

【法学部、地域創生学群】

北九州市立大学 学術振興課教務第一係 TEL：093-964-4036

【国際環境工学部】

北九州市立大学 学務課教務係 TEL 093-695-3330

2024年度

入学希望理由書（法学部・国際環境工学部用）

志望学部・学科 _____ 学部 _____ 学科 _____

フリガナ
氏 名 _____

入学希望の理由及び将来の希望・方針について(横書きで記入。鉛筆不可)

**【参考】前年度版
※出願に使用しないでください。**

Blank area for writing the reasons and future hopes.

中学校卒業後の学歴・職歴について記入してください	年月（西暦で記入）		事	項
	年	月～	年	月
	年	月～	年	月
	年	月～	年	月
	年	月～	年	月
	年	月～	年	月

2024年度 入学希望理由書（地域創生学群用）

フリガナ	
志願者氏名	

※

※印欄は、記入しないこと

中学校卒業後の学歴・職歴について記入してください	年月（西暦で記入）		事項
	年 月～	年 月	
	年 月～	年 月	
	年 月～	年 月	
	年 月～	年 月	
	年 月～	年 月	

1 中学校卒業後の社会人等の経験について（横書きで記入。鉛筆不可）

【参考】前年度版

※出願に使用しないでください。

5

10

15

表面から

2 入学希望の理由及び将来の希望・方針について（横書きで記入。鉛筆不可）

1	5	10	15	20	25
1					
5					
10					
15					
20					
25					

※1/4と2/4を両面印刷すること。

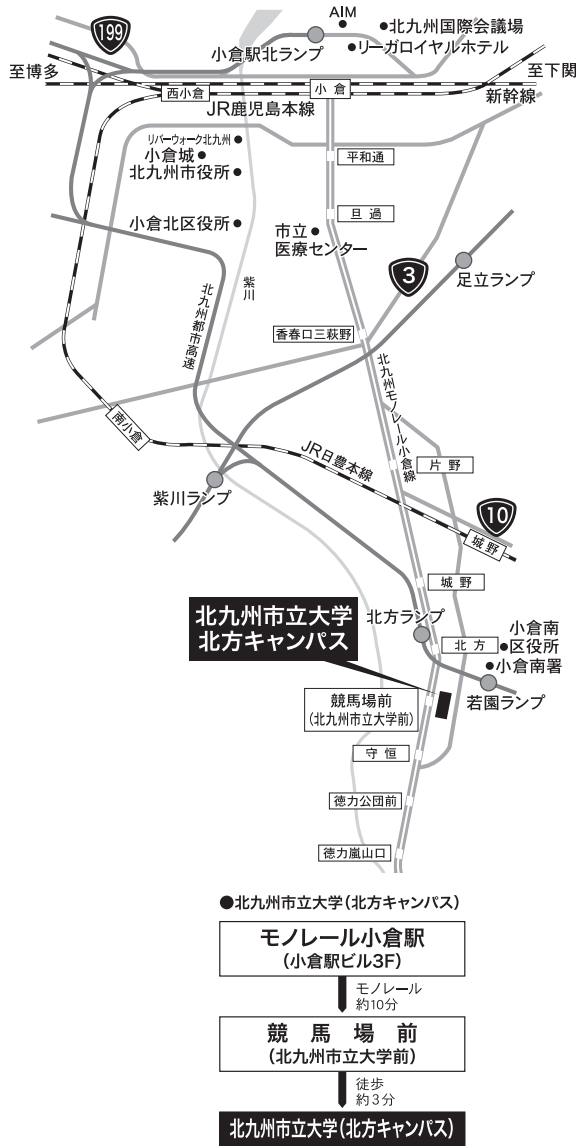
	1		5		10		15		20		25
30											
35											
40											
45											
50											
55											

※3/4と4/4を両面印刷すること。

	1		5		10		15		20		25
60											
65											
70											
75											
80											
											2000
											2075

※3/4と4/4を両面印刷すること。

法学部・地域創生学群
試験会場



国際環境工学部
試験会場



※試験会場を間違えないでください。

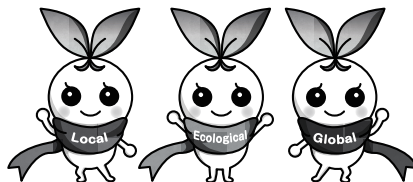
〈お問い合わせ先〉

北方キャンパス (法学部、地域創生学群)
〒802-8577
北九州市小倉南区北方四丁目2番1号
北九州市立大学 入試・研究支援課入学試験係
TEL 093-964-4022
E-mail:nyushi2@kitakyu-u.ac.jp

ひびきのキャンパス (国際環境工学部)
〒808-0135
北九州市若松区ひびきの1番1号
北九州市立大学 学務課入学試験係
TEL 093-695-3340
E-mail:nyushi@kitakyu-u.ac.jp

[大学ホームページ <https://www.kitakyu-u.ac.jp/>]

※受験票は11月17日(金)から印刷可能です。インターネット出願サイトの「申込確認」画面から印刷し、試験日当日に持参してください。



北九州市立大学 公式マスコットキャラクター
きたぎゅっち